

入曽地区中学校統廃合検討協議会 学区部会第3回会議録

- ・開催日時 平成24年9月25日(火) 午後7時～午後8時40分
- ・開催場所 入曽公民館 3階ホール
- ・出席者 15名(うち代理1名) ※欠席者5名
- ・事務局 生涯学習部長 次長兼教育総務課長 学校統廃合担当課長 同担当主任
学校教育部参事兼教育指導課長
- ・傍聴者 14名

【会議内容】

1 開 会

2 部会長あいさつ

3 議 事

(1) 統廃合に伴う学区の見直しについて

(議長) 学区を決めるにあたって、山王中と入間野中までの想定される通学路を実際に歩いてみるということになりましたので、そのことについて事務局から説明をお願いします。

(事務局) ——— 配付資料説明(略) ———

(委員) 実際にどこを歩くのですか。

(事務局) 資料に示させていただいた山王中及び入間野中までの想定される通学路を歩いていただければと思います。

(委員) 北岩岡あたりから通っている南小の子が一人いるそうですが、そのあたりから歩く必要もあるかと思います。

(事務局) とりあえず今回は主だった通学路を歩いていただくということで、

細かな箇所については今後また検討いただければと思います。

(委員) 南小を挟んで北側の道も入間中の通学路になっていますが、資料には線が引かれていませんが、この道は使わなくなるということですか。

(事務局) いいえ、今回提示した資料は、あくまで調査をするための参考として作ったものですので、そういうことではありません。

(議長) それでは、どういうふうに歩きましょうか。

(事務局) あらかじめ日時を設定させていただき、その日に皆で歩いていただければと思っています。

(委員) スタートは何時くらいですか。

(事務局) 朝の7時くらいでよろしいでしょうか。

(委員) 今は入間中に通っていますから、そのくらいの時間でいいですが、山王中や入間野中に通うとなると、もっと早く出る必要があると思います。

(委員) 入間野中の場合、朝集まる時間は部活によってまちまちですので、何百人がまとまって歩くといったような心配はありません。私自身、実際に通学路を確認しましたが、大勢の子ども達が列をなして道がふさぐといったようなことはありませんでした。

(委員) 山王中まで歩いて1時間くらいかかるようですが、これを歩くのですか。

(議長) そうですね。

(委員) たぶん、ヤマダ電機のあたりに住んでいる生徒なんかは、近い方の入間野中に通いたって思いますよね。

(委員) でも、別にそういうふうが決まったわけじゃないですよ。

- (委員) 山王中では2 km以上は自転車通学が認められています。ですから、自転車で調査する方が現実的かもしれませんね。
- (委員) それなら、歩いて調査する場合は2 kmの範囲内で行えばいいのではないですか。
- (委員) 距離だけじゃなくて安全面のチェックも必要ですから、やはり遠くても歩くべきだと思います。
- (委員) 教育委員会から四つの学区の見直し案が示されていますが、何かそういうのも上から押し付けられているような感もありますから、それはひとまず横に置いておいて、とりあえず保護者に実際に歩いてもらって、自分たちで考えてもらって、通学する学校は保護者自身で責任をもって決めてもらうという形にした方がいいと思いますよ。いずれにしる四つの案のどれかで落ち着くとは思いますが…。とにかく今は、どちらの学校というふうに決めつけない方がいいと思います。
- (委員) 私は提示されている四つの案をベースにして考えた方がいいと思いますけど…。
- (委員) ちょっと整理したいのですが、入間野中に行くということは、いつ決まったのですか。
- (委員) 決めていませんよ。近い学校の方がいいでしょって言うだけです。
- (委員) 自転車通学に関してですが、入間中の場合、周辺の道路が危険ということで、自転車通学は現在認められていません。実際に歩いてもらえばわかると思いますが、歩道はガタガタ、車道も大きなトラックがたくさん通っていますので、そういったところも併せて確認していただければと思います。
- (委員) 若葉台あたりは、電柱が出っ張っていたりして危ないですね。
- (委員) 線路に関して言えば、車が通れない踏切がありますよね。あそこは自転車同士ですれ違うこともできないくらい細いですよね。

(委員) 山王中の場合、2 km以上は自転車通学が認められていますが、そうになると、例えば三商の子は自転車じゃ危ないから歩いて通学っていう話になってしまうかもしれないですね。

(委員) そこは保護者がすごく心配している点です。

(委員) 逆に自転車に乗らないとわからない危険箇所もあると思いますし、調査をするにしても徒歩か自転車か的前提がないと、ちょっと微妙な感じはしますね。

(議長) とりあえず今回は歩きでやってみて、必要があれば次回は自転車という形でどうでしょうか。

(委員) ちなみに入間野中で自転車通学をしている生徒はいるのですか。

(委員) いまの時点では、通学の距離を理由に自転車通学が認められている生徒はいません。今後、統廃合で通学距離が長くなる生徒が出てきた場合、校長先生が自転車通学を認めるかどうかについてはわかりません。

(委員) 三商の端から山王中まで歩いて通うというのは、非現実的かなって正直思います。

(委員) でも、雨や雪が降って自転車に乗れない日もありますので、やはり徒歩が基本かなと思います。

(事務局) 学区につきましては、距離の視点もありますが、南小さんや入間中さんの考えを尊重したうえで、総合的に判断して決めていただければと思っています。

(議長) とりあえず、一度みんなで歩いてみるということでもよろしいですかね。
時間は何時からにしますか。

(事務局) 7時で如何でしょうか。

(委員) 山王中の部活は何時からですか。

(委員) 7時半です。

(委員) そうなると、三商の子は6時半に出なければいけないということですかね。

(委員) 入間中の隣にある郵政狭山ハイツは、空き部屋が多くて、あの辺は夜も真っ暗ですから、とくに女の子にとっては怖いですね。

(議長) 下校の時間帯に歩くことも必要かもしれませんね。

(委員) 親としては、通学距離が倍になれば、それだけ不安も大きくなります。せっかく歩いていただくわけですから、そういった所も注意して見ていただければありがたいです。

(委員) 6時半スタートという話がありましたが、子どもが一番多く歩く時間帯ということを考えれば、8時に中学校に着くぐらいの方がいいと思いますので、7時スタートにさせていただいた方がいいと思います。

(委員) 同じ日でも、グループに分けてスタート時間をずらす方法もありますよね。

(委員) あの、一緒に歩きたいって思っている保護者を誘っても構いませんか。

(事務局) あまり多すぎるのもなんですが、とくに構いません。

(委員) 山王中の通学路も入間野中の通学路も、どちらも全く安全ということはない中で、安全じゃない箇所を調査するのはいいのですが、その後の展開がよく見えてこないのですが…。

入間小の統廃合で別れた子ども達のことを考えれば、入間野中の方がいいとは思いますが、自転車通学が認められるのであれば、遠くても山王中の方がいいということになるかもしれません。先日行われた南小の説明会に出席した保護者から聞いた話では、学区の話も統合の時期の話も有耶無耶で、統廃合すること自体どうなっちゃうのかって

いう感じで終わってしまったそうですが、実際に歩いてみて、結局どっちも危ないから駄目だねって結論にならないか正直心配しています。時間ばかりかけて何も決められないようでは、保護者の皆さんを戸惑わせるだけだと思います。

(議長) 入間中を統廃合の対象とすることについてのコンセンサスはとれているはずですが…。

(事務局) 9月14日に実施した南小の保護者説明会において、なぜ入間中が統廃合の対象になったのかといった質問が多かったのは事実です。

事務局としては、学区部会の中間報告も含め、11月くらいには一度検討協議会を開きたいと考えているのですが、今後としては、この部会でまずは学区を決めていただき、その後、検討協議会で統合の時期を決めたいと考えています。

(委員) 中学生にもなると、一応通学路は設定されていますが、実際には案外思い思いの道を通っていますよね。入間野中でいえば、モータースクールの裏を通るのは実際ないかなって思いますし、この資料に示されている通学路は、あくまで参考ということでよろしいかと思います。

(議長) そのあたりは今後修正すればいいわけですからね。

(委員) ただ、子ども達は友達がいれば遠回りするし、実際には思い思いの道を歩いているわけですから、私としては調査をやる意味が正直よくわかりません。どっちの学校に行くにしても危なくない道なんてないですし、変質者が出そうで怖いとかいった主観で判断してもきりがないですし…。

(議長) みんなで歩くことは前回の会議で決めたわけですから、とりあえずやってみましょう。

(委員) 歩いてみて危なかったら、他の道を探すわけでしょ。

(議長) とりあえず歩いてみないとわからないですよ。

それと、こういう視点で歩いてくださいといったようなことも、事務局からご指示いただければと思いますので、よろしく願います。

入間中の通学路には確かに危ない箇所がありますが、意外に事故は少ないですね。要は危ないから逆に自己防衛が働くわけですね。

(委員) そういうのも必要ですね。

(議長) 今回、私たちが歩く際に保険は掛かっていないと思いますが、子どもの通学時には保険は掛かっていますよね。

(事務局) はい、子ども達は保険に入っています。

(委員) でも、指定された通学路での事故でなければ適用されないですね。

(事務局) ただ、中学の通学路は大きな道路しか指定していませんので、大きな道路に出るまでの細い道で事故に遭った場合は適用されないということではありません。

実地調査日程

- ・10月10日(水) 7時～ 山王中学校までのルート
- ・10月12日(金) 7時～ 入間野中学校までのルート

(委員) 統廃合に伴う学区の見直し案で示されている四つの案のうち、御狩場小の通学区域の一部が現状と変わる案がありますが、その生徒たちは、どのタイミングで山王中なり入間野中に移ることになるのですか。

(事務局) 基本的には統合の時期に合わせて移っていただく方向で考えています。

(委員) 中学2年もしくは3年のタイミングで移るということですが、そのことを皆さんはご存知でしたか。

(委員) 在校生についても、山王中なり入間野中に卒業するまで通えるということではないということですね。

(事務局) はい。

(委員) 選択できる余地とかはないのでしょうか。

(事務局) 今後の議論にもよりますが、在校生につきましても、統合の時期に合わせて、中学2年生や中学3年生といった学年途中で移ってもらう方向で基本的には考えています。

(委員) まだ話し合いや選択の余地はあるということですね。

(事務局) はい、皆さんのご意見を尊重しながら進めていきたいと考えています。

(委員) それは、四つの案以外の可能性もあるということですか。

(委員) あくまで四つの案をベースに考えるということですよ。

(委員) 多少のオプションは考えられるけど、大幅に変わるような案を五つ目として検討するという事ではないですよ。

(委員) ③案では、入間野中のクラス数がキャパを超えてしまっていますが、このあたりはどうにかしちゃうってことですか。

(事務局) 特別教室を普通教室に転用することで対応したいと考えています。

(委員) どの特別教室がなくなるのですか。

(事務局) それは校長先生に確認しなければわかりません。

(委員) 予備の教室とかはあるの？

(事務局) いいえ、入間野中は大きさに厳しいのは確かです。

(委員) 35人学級の動きもありますが、対応できますか。

(事務局) 今後、35人学級が導入されるかはわかりませんが、校長先生からは、入間野中に統合することになれば、可能な限り協力しますといったお話はいただいています。

(委員) 先ほど御狩場小の話がありましたが、例えば御狩場小から入間野中に行った子どもは何人くらいいるのですか。

(委員) 今の中学2年生では15人くらい、中学1年生では30数人です。

(2) その他

(委員) 入間中では、保護者からメールで寄せられた意見を文書でまとめてきましたので、また皆さんにお配りさせていただければと思います。

《資料を委員全員に配付》

(委員) 入間中さんに一つお願いです。こういった文書を配るのは結構ですが、ここは公の会議の場ですから、入間中のPTA会長なり、誰が出した文書なのかをしっかりと責任をもって明記していただく必要があると思いますので、今後はよろしくをお願いします。

(議長) 意見を聴取した時期とか、対象者は誰とか、どういった方法で聴取したかなどといったことを明記していただければと思います。
ほかに何か連絡事項等がありますか。

(委員) 部会での会議の内容や、会議が開かれていること自体知らない人も多いと思うので、もっと周知する必要があると思うのですが…。入間中では、会議の議事録を印刷して保護者全員にお配りしていて、もちろん運営委員会だよりでも報告しています。
他の学校ではどうですか。

(委員) 御狩場小では、運営委員会だよりで報告しています。

(委員) 山王小では、PTAの役員会議には報告していますが、一般の保護者に対しては特に周知はしていません。

(委員) 入間野小では、PTAの本部役員と運営委員会の方には伝えていきます。

(委員) 山王中では、役員を中心に話をしています。運営委員会でもアウトラインだけですが話はしています。

- (委員) 入間野中では、運営委員会だよりで会議の内容を報告しています。
役員に関しては、受け入れ校としての考えを 11 月から 12 月頃を目途にまとめていきたいと考えています。
- (委員) 南小では、運営委員会で話し合いの場を持つと考えていましたが、低学年の子どもを持つ親が多かったせいか、具体的な話し合いまでには至らなかったというのが現状です。
- (議長) 委員の皆さんは代表としてご出席いただいているということで、今後とも情報の周知や報告につきましては、あらためてお願いしたいと思います。
- (委員) 南小や入間中に多くの子が通っているセンチュリーには自治会がありません。三葉台の自治会長も委員になっていませんが、そういった所の周知もしっかりお願いしたいと思います。センチュリーにしても掲示板に貼り出すことだって可能だと思いますし、そういったことも含め、もっと本気になって事務局には考えていただきたいと思います。
- (委員) 入間中のある 6 区の住民が何も知らないというのも変な話ですし、広報さやまだってあるわけですから、もっと広く周知する方法を考えていただきたいと思います。会議の議事録を印刷するだけでも大変な作業ですし、本来は学校に対しても、教育委員会がもっと責任をもって周知していくべきだと思っています。
- (議長) 私が校長をしていた頃は、入曽地区の自治会にご協力いただき、いろんな学校の情報を地域に提供させていただきました。その気になれば、PTA だって自治会などに出向いて地域に情報を提供することはできると思います。どこかにやってほしいということじゃなく、自分たちとして何ができるかを、もっと考えていかなきゃいけないと思います。
- (委員) 私は、教育委員会から共通の情報を下ろしていった方がいいと思いますが…。
- (事務局) 情報の周知の方法につきましては、南小の保護者説明会でもいろいろとご意見をいただきましたので、教育委員会としても改めて検討し

たいと思います。

(委員) 広報さやまについては？

(委員) やるなら、入曽や水野の回覧や公民館だよりとかでしょ。だって、狭山市全体の会議じゃないわけだから。

(議長) 最後に副部会長さんから閉会のご挨拶をお願いします。

(委員) この近辺の道路状況を考えれば、個人的には自転車通学は危険なので反対です。中学生くらいであれば、片道1時間くらい歩いたって問題ないと思うし、逆に体力がついて良いと思っています。私としては、通学距離が長くなることのデメリットを殊更強調するのもどうかと思うし、メリットがあるということも忘れてはいけないと思います。
本日はありがとうございました。

4 閉 会

【配付資料】

- ◆ 第2回会議録
- ◆ 通学路図（入間中・山王中・入間野中）
- ◆ 想定される通学路
- ◆ （参考資料）通学路実地調査